



本学はグローバル化を推進しておりますので、入学式を日本語と一部英語を交えて行います。

新入生の皆さん、ご入学心よりお祝い申し上げます。

本日ここに、本年度（初めて）秋季入学式を行いますことを、大学を代表して深く感謝申し上げます。「入学式は桜咲く春に行くこと」が、わが国の恒例行事でしたが、グローバル化が進む中、外国からの留学生を迎えるために、秋にも入学式をする大学が見られるようになりました。

	医学研究科	薬学研究科
入学者数	11	2
国外	3 バングラディッシュ エジプト ジンバブエ	1 中国

本学大学院でも、今年から秋季入試を実施したところ、医学研究科11名、薬学研究科2名、合計13名の新入生を迎えることができました。正直言って、外国人留学生は4名と少なく、もう少し多ければ良かったのですが、これから漸次に増えてくることを期待しています。

一方、日本人の学生が9名も秋季入学され、薬学研究科の留学生は本学が推し進める国費留学生であります。これらのことは（皆様が新たに研究者を迎えることは）、研究大学を目差す本学としては、大変喜ばしいことでもあります。

本日の式辞では、スライドを用意しました。本学をよく知り、親しみを持っていていただく第一歩にしたいと思います。これらを伝える効果的な方法として皆様のために特別にスライドを用意しました。スクリーンをご覧ください。



名市大の沿革をご紹介します。

本学は、1884年創立の薬学部と、1943年創立の医学部が1950年に統合して開学されました。その後1939年創立の経済学部、今年20周年を迎える人文社会学部と芸術工学部、そして看護学部とシステム自然科学研究科の6学部7研究科からなる公立総合大学に発展し、10年前には法人化をし、未来に向かって進化しています。



本学は、桜山、滝子、田辺通、北千種の4つのキャンパスからなります。離れたキャンパスの不便さはありますが、これからは学部の壁を越え、オール名市大として、教職員と学生が心をつなげて躍進してまいります。

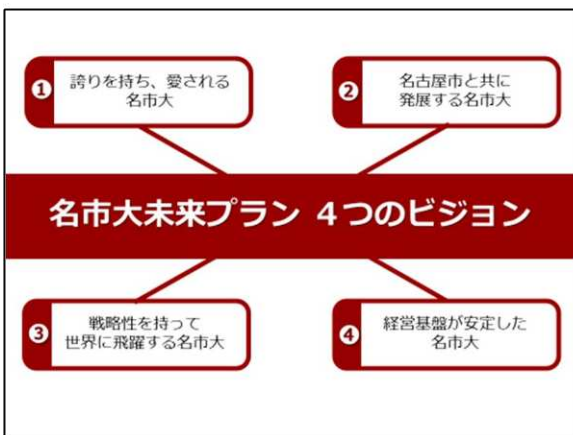


そのような思いを込めて昨年 10 月 28 日、本学の開学記念日の日に「大学憲章」を制定しました。大学憲章は、国の憲法に当たるものです。すべての学部が、歴史の重みや専門性の違いはありますが、同じ未来に進む指針であります。



大学憲章の理念を基盤として、本学の 15 年後を見据えた「名市大未来プラン」を同時に策定しました。15 年後と言えずいぶん先のことのようにですが、名古屋市にリニアモーターカーが開通し、東京と名古屋が 40 分で移動できるようになり、名古屋の街は大きく変貌していることでしょう。

本日、大学憲章と名市大未来プランの概要版を皆様にもお配りしました。折にふれ、「名市大未来プラン」に関心を持って頂き、その実現に向けて温かいご支援をお願い申し上げます。



名市大未来プランは、4つのビジョン、「誇りを持ち愛される名市大、名古屋市と共に発展する名市大、戦略性を持って世界に飛躍する名市大、経営基盤が安定した名市大」を掲げています。

「名市大未来プラン」は4つのビジョンのもとに、52のプランを掲げています。本日はその中から、皆さんが大

大学院生として研究に勤しむ上において重要な5つのプランをご紹介します。

名市大
未来プラン
I

総論
(1) 愛校心の醸成・
開学70周年(2020年)に向けた気運向上

未来像

名市大は今年開学65周年を迎えます。



まず始めのプランは、「愛校心の醸成、2020年の開学70周年に向けた気運を高める」です。学生、教職員、同窓生やその家族、そして市民が誇りに思い、愛される大学になることが基本です。


特に、本学は今年開学65周年を迎えることから、地域と連携し世界に展開する記念事業を行っています。今年だけで終わるのではなく、70周年80周年へとつながる企画を行うことにより、「名市大未来プラン」を着実に実現してまいります。

名市大
未来プラン
I

総論
(2) 世界をリードする大学への発展

未来像

世界大学ランキングの上位を占めるよう、研究・教育・診療の分野で「世界をリードする大学」への発展を目指します。



本学は、「世界をリードする大学」への発展をめざしています。世界大学ランキングで上位になるには、皆さんがこれから成果のある研究をされることが必須です。頑張ってください。

名市大
未来プラン
Ⅲ

研究

(1) 全学的な研究推進機関の設置

未来像

「研究戦略企画会議」を設置し、世界的に高度な先端的研究を戦略的に展開します。



研究面では、全学的な研究推進機関を設置し、世界的な最先端の研究を戦略的に行っています。

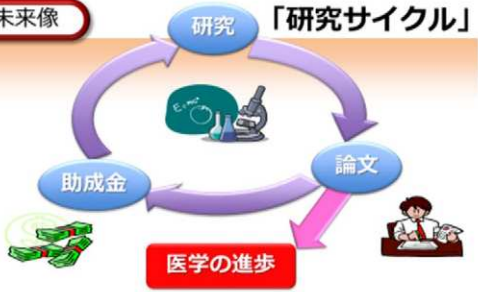
最近、わが国の研究レベルは低下しているとの指摘があります。その一因は、大学の研究費が減っていることですが、このような時代だからこそ、「研究力は大学の底力」を示すものだと考えます。

名市大
未来プラン
Ⅲ

研究

(2) 戦略的な外部資金の獲得

未来像



研究 「研究サイクル」

論文

助成金

医学の進歩

研究をするには、研究費が必要です。本学では、戦略的に研究費を獲得する努力を行っています。研究費を獲得することは、本学の研究レベルを社会的に評価されることでもあり重要です。皆さんがこれからされる研究成果が、研究費獲得につながるものです。

私は、それを「研究サイクル」と名付け、大切にしています。

名市大
未来プラン
Ⅴ

国際化

(1) グローバル化アクションプランの策定

未来像

「世界に発信する大学づくりを目指し、「グローバル化アクションプラン」を策定します。




本学は、グローバル化に力を入れています。そのために「国際交流センター」を充実させました。世界的に見るとグローバル化が進み、産業競争や知的競争が激しさを増す中、もはや避けることができない諸外国との競争に、皆さんは何をすべきでしょうか？そのキーワードは、「チャレンジ精神と独創性」です。

以上、名市大未来プランの中から、皆さんに関わる5つのプランをご紹介します。

青春の詩

**You are as young as your faith,
as young as your self-confidence,
as young as your hope.**

**人は信念と共に若く
人は自信と共に若く
希望ある限り若い**



Samuel Ullman
サミエル・ウルマン

最後に、皆さんに Samuel Ullman の「青春の詩」をご紹介します。

You are as young as your faith,
as young as your self-confidence,
as young as your hope.

人は信念と共に若く、人は自信と共に若く、希望ある限り若い

この詩は本来、年老いた人へのメッセージですが、最近の若者にも必要だと思い、原文の一節を引用しました。短い詩なので是非今夜原文を読んで下さい。



名古屋市長 張 健二 郎

もうひとつ、私の好きな言葉「凌雲の志」を揮毫して、皆さんにお送りします。

人は誰でも、大きな目標を成し遂げると満足し、努力を怠りがちになるものです。本日、憧れの名市大大学院に入学されましたが、人生はこれからです。

皆さんは、世界に冠たる大学として
飛躍する名市大の一員になりました。
母校に誇りを持ち愛し続け、世界
に羽ばたく逸材になってください。

名市大へのご入学おめでとうございます。

平成27年10月1日

名古屋市立大学 学長
郡 健二郎